



星美学園
小学校
第514号

聖心を
たたえる月

聖書

神に感謝せよ、神は慈しみ深く、そのあわれみは永遠

詩編一〇七の一

「運動会」を通して育てる力

主幹教諭 馬場 美枝子

先日は、神様に感謝しながら、晴天の中、無事運動会を終えることができました。

皆様、運動会はいかがでしたでしょうか。

運動会終了後、他の学校での経験が豊富な桂先生から、「星美の保護者の片付けの姿勢は素晴らしい！こんなに動いてくださる保護者はなかなかいませんよ。」と教えていただき、改めて保護者の皆様に感謝いたしました。ありがとうございました。

さて、今年度から、五年生の団体演技を組み立て体操から、「星美体育」に変更しました。

ここで今一度、「運動会を通して、どんな力がつくのか」考えてみました。私たち教師は、運動会を「集団で勝敗を競う」「集団行動を多く伴う」体育的行事、そして高学年の児童が会の運営に関わる行事として、考え教育活動を展開しています。

そこで、①徒競走では、たとえ一位になれなくても、順位を一つでも上げれば、一点分自分の組に加点され、勝利に貢献できる。勝つために全力を尽くす「一点の重み」を指導しています。

②学年団体競技では、ルールを守ることをしっかり押さえ、反則やずるをせず、正々堂々戦うことが本当の勝ちであること。また、勝敗にこだわると不正行為や優越感・劣等感を助長させるので、結果発表で一、二

位は万歳を二回と決め、それ以上騒がない。三、四位は、健闘を称え拍手をする。また、自分のチーム以外は、互いを称えあう拍手をするように指導しています。六年の応援合戦でもエールの交換を導入しています。これらの指導が「全力で頑張る力、団結力・連帯感、体力向上、フェアプレーの精神、勝敗への正しい態度」につながるかと考えています。

また、運動会の練習を通して集団行動を徹底させるため、「星美体育」及び団体演技・競技の入退場での「行進」「駆け足」を学年の発達段階に応じ、「前後左右の人を意識」などのめあてを持たせ、指導しています。

特に「気をつけ」「前へ做え」「なおれ」の「なおれ」にポイントを置き、指先に神経を意識すると「なおれ」の時に「バサツ」などの音が無く、決まります。これができる集中力がつく指導を徹底してきました。

自分の経験からも、子どもたちの振り返りの感想からも「集団行動」は、決して楽しいものではありません。しかし、どんなことでも、練習を大切に目標をもって取り組むことができれば、集団行動力、規律ある態度、協力、集中力がついていき、達成感が得られます。運動会の練習の場面で、必死にルールを守り、全力で取り組んでいる子がいました。こんな子供が思考も伸び、かしこい子になると感じました。

運動会でつけた力を日頃の学校生活に活かして、これからもたくましい星美の子どもたちと共に歩んでいきたいです。

「チマツチ神父の生涯」

日本の地で聖ドン・ボスコの

心を生きた人々



少年期のチマツチは、背が低く、体格はずんぐりしていた。思春期は健康の優れない時が多かった。同級生だったパウロ・ブルノーリ氏は次のように言っている。「彼の身体は弱く、おそらく長生きはできないだろうと私は思っていた。グラランドで走り回ることもなく、体育の授業は見学していた。休憩時間にはお話しを楽しむか、オルガンの練習をしていた。「生まれ持った身体は、決して優れているとはいえなかったようであるが、彼が培った性格は、皆の模範となっていた。当時の同級生モンシニョール・ヴィンチエンツォ・リベラーリは次のように言っている。「温和で、賢明で、早熟な反面、のびのびとしており、皆に対して善良寛大であった。信心深く、扶助者聖マリアへの信心にすぐれていた。少年時代から宣教に対する熱意に燃え、オラトリオの後輩に喜んで教理を教えていた。優れた能力のため、また美声ゆえに、皆に慕われていたが、誉められても動じることなく、ていねいに交わっていた。サレジオの少年合唱団は、ドン・ジョルダの巧みな指導のもとに、フェアエンツァとその周辺で有名になり、しばしば記念祭や教会の儀式に招かれていた。少年チマツチはいつもソロ担当し、歌いだすと顔は輝き、歌は彼にとって大きな霊的喜びであった。」

運動会実行委員長を体験して

六年

ぼくは最初委員長になったものの、何をすればいいのか分かりませんでした。先生方に質問をしながら準備を進めました。

ぼくが心に残った仕事は横断幕作りです。土曜日の放課後に残って作りあげました。そこで、運動会は自分達で作っていくものだと実感しました。運動会の間も横断幕を見るたびにそう思いました。今年のスローガン

「輝け4つ星！ きずなを深め かけぬけろ」

の通り、運動会の四色という四つ星を輝かせ、どの種目でも力を合わせることができました。

特に、各学年の団体競技（六年生だとリレー）で、協力し合う姿やバトンを渡す姿を見て、そこでもきずなが深まったと感じました。

委員長になり、みんなで力を合わせようと声をかけたこと、人前で話すことなど、普段できない良い経験ができました。

全校のみなさんも、運動会で深めたきずなを、これからの学校生活に生かせるようにしてもらいたいと思います。



6月行事予定

- 1日(水)～3日(金) 4年高原学校
 3日(金) 東初協一斉研修会 児童休み
 4日(土) 第4土曜日振替休日
 5日(日) 陸上記録会
 7日(火) ホームスティ説明会①
 8日(水)～10日(金) 6年広島平和学習
 11日(土) 第2回学校説明会
 12日(日) 私学情報フェア 新宿エルタワー
 13日(月) プール祝福
 全校研修 宗教(5C以外14:20下校)
 14日(火) 年長・2年生読み聞かせ
 15日(水) 全校話し合い集会
 17日(金) 避難訓練・漢字検定
 18日(土) 授業参観・教育講演会・父母の会役員会
 22日(水) 全校研修 図工(6A以外14:20下校)
 23日(木) まとめテスト・わくわく説明会
 24日(金) まとめテスト
 25日(土) 内部幼稚園学校見学
 28日(火) 星の会①・歩む会②
 29日(水) 6年劇団四季鑑賞

4年高原学校

尾瀬の自然に触れ、現地の方々との交流を通して様々な体験をしてきます。

東京地区教員研修会

教員の研修会です。

児童の皆さんは『家庭学習日』となります。

第2回学校説明会

お知り合いの方で来年度就学予定のお子様をお持ちの方がございましたら、ぜひお勧めください。お子様の体験活動もあります。詳しくはホームページをご覧ください。

授業参観・教育講演会

ご都合お繰り合わせの上、ぜひご来校ください。詳細は学級通信や「授業参観・教育講演会のお知らせ」でご確認ください。

【ベルマーク整理】 於：会議室A

7日(火) ⇒ 5B

8日(水) ⇒ 5C

9日(木) ⇒ 5A

10日(金) ⇒ 5D